

目次

はじめに

大学キャンパスは、長期にわたり教育研究活動を支える重要な基盤であり、大学の将来構想に対応した良好なキャンパス環境は、長い時間を要して形成されるものである。このことを踏まえた長期的視点に立ったキャンパス計画は、大学が自らの責任において立案することが重要であるため、ここにマスター・プランとして取りまとめる。

1. 熊本大学の理念・目的等

1.1 熊本大学の理念・目的	1
1.1.1 熊本大学の理念	1
1.1.2 熊本大学の目的	1
1.2 熊本大学組織図	2
1.2.1 体制の概要	2
1.3 薬学部と薬学教育部の理念	3
1.3.1 薬学部と薬学教育部の理念	3

2. キャンパス概要

2.1 敷地概要	4
2.1.1 キャンパス位置	4
2.1.2 敷地概要	4
2.2 施設の現状	5
2.2.1 経年別建物配置図	5
2.2.2 現状施設のデータ	5

3. 施設整備の基本方針

3.1 施設整備の目的・目標	6
3.1.1 大学施設整備の目的	6
3.1.2 大江キャンパスの施設整備の目標	6
3.2 マスター・プランの構成とフロー	7

4. キャンパス計画

4.1 施設整備の将来構想	8
4.1.1 キャンパスの骨格	8
4.1.2 施設整備の方針	9
4.2 施設整備計画	10
4.2.1 具体的整備計画	10
4.2.2 設備計画	11～13